

西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号

TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合

【編集発行者】渡辺 裕二

定価 1部 30円 送料共

(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)



私鉄総連は、8月3日・4日、福島県郡山市で「第83回定期大会」を開催し、2016年度運動方針などを決定するとともに、田野辺書記長を新たに中央執行委員長とする新執行部体制を確立した。

大会は、小池東北地連委員長の司会で開会し、議長には柳田代議員(福島交通労組)、副議長には星代議員(京急労組)と見崎代議員(瀬戸内運輸労組)を選出。藤井中央執行委員長の挨拶、来賓挨拶、議事入り、2016年度運動方針と予算が提案されたところで1日目を終了した。

2日目は、運動方針の審議などがおこなわれ、西鉄労組の重松代議員をはじめ20名の代議員が質問に立ち、活発な議論のもと、全ての議案が原案どおり決定された。新役員の選出では、中央執行委員長に田野辺書記長、書記長に木村組織教官長が選出され、最後に田野辺委員長の発声によって、「第83回定期大会を締めくくった」といふことだ。

新聞(8月10日・25日合併号)をご覧ください。

私鉄総連は、8月3日・4日、福島県郡山市で「第83回定期大会」を開催し、2016年度運動方針などを決定するとともに、田野辺書記長を新たに中央執行委員長とする新執行部体制を確立した。

大会は、小池東北地連委員長の司会で開会し、議長には柳田代議員(福島交通労組)、副議長には星代議員(京急労組)と見崎代議員(瀬戸内運輸労組)を選出。藤井中央執行委員長の挨拶、来賓挨拶、議事入り、2016年度運動方針と予算が提案されたところで1日目を終了した。

2日目は、運動方針の審議などがおこなわれ、西鉄労組の重松代議員をはじめ20名の代議員が質問に立ち、活発な議論のもと、全ての議案が原案どおり決定された。新役員の選出では、中央執行委員長に田野辺書記長、書記長に木村組織教官長が選出され、最後に田野辺委員長の発声によって、「第83回定期大会を締めくくった」といふことだ。

新聞(8月10日・25日合併号)をご覧ください。

◆池の谷交通政策局長(総連)
踏切道の改正については、從来、間の定めがなく、改良の方向性が出来てから指定されていた。今回の改正是、改良の方針が決まっていくな
くとも、5年間で期限を決めて改
良を求めていた。開かずの踏切で
事故が多いとか、当面の対策
としては、カラー舗装などを取り入れ

ながら安全性を高めることにしている。ご指摘の地方鉄道における「開かずの踏切」についても、国土交通省は今回指定したものはビーコン時に1時間あたり40分以上閉じているものを「開かずの踏切」と位置づけている。その基準の妥当性はともかく、歩行者の安全にも影響するものであり、その対策についても、国土交通省に対して支援の拡充を求めていく。

○重松弘幸代議員
危険な踏切や「開かずの踏切」は、全国で600箇所以上あると
言られている。一日も早く無くなるよう、支援の拡充を求めていただきたい。

◆田中副執行委員長
田中副執行委員長は、「新規事業(2016~17年度三役)」の決定に関する質疑応答概要

災害時に、公共交通の役割が重要

那珂川分会 鞍馬 隆行

冒頭、東日本大震災の影響で自宅に戻れない方々が、福島県ではまだ約9万人もいるとのことです。そこで、公共交通では組織内議員の存在が大変重要なことを改めて考えさせられました。また、運動方針を決定するために、全国の代議員の真剣で活発な議論を聞くことができ、大変意義な経験をさせていただきました。

組織内議員の重要性を再認識

土井分会 萩原 稔也

組織内議員の重要性を再認識

質問する重松代議員

総連大会に参加して

重松弘幸代議員(西鉄労組)
の決定に関する質疑応答概要

3号議案「2016年度運動方針」

清水 昭男(名鉄労組)※再書記長
木村 敦(南海労組)※新中央執行委員長
田中副執行委員長
田中副執行委員長は、「新規事業(2016~17年度三役)」の決定に関する質疑応答概要

は、全國で600箇所以上あると
言られている。一日も早く無くなる
よう、支援の拡充を求めていただき
たい。

大会は、藤井委員長のお説びで始まりました。私鉄総連として組織内議員を国政に送り出せなかつたことは、私たちの声を国政に届ける道筋をつくることができなかつたことです。職場の隅々にまで伝えることができなかつた点を全組員が今一度、考へる必要があると思いました。

参院選の取り組み 反省が必要

金武分会 大塚 恵

参院選の取り組み反省が必要

2016年度運動方針を決定 新委員長には田野辺耕一氏

■開催日：8月3日(水)・4日(木)

■会場：郡山ユラックス熱海(福島県)

私鉄総連「第83回定期大会」開催

熊本地震など、災害は、いつ、どこで起きててもおかしくないため、災害時の輸送手段を確保する意味でも、公共交通を維持・確保する重要な政策実現に向けては、参議院選の総括を組合員一人ひとりが考えて、今後の取り組みに活かしていくべきではないと思いました。

第5期・第6期 熊本震災復興 復興ボランティア派遣 参加されたみなさん、大変お疲れ様でした。

ボランティア 参加者名簿
活動場所：熊本市ボランティア 参加者名簿
活動場所：西原町ボランティア 参加者名簿
活動場所：西原町ボランティア 参加者名簿
活動場所：西原町

冒頭、東日本大震災の影響で自宅に戻れない方々が、福島県ではまだ約9万人もいるとのことです。そこで、公共交通では組織内議員の存在が大変重要なことを改めて考えさせられました。また、運動方針を決定するために、全国の代議員の真剣で活発な議論を聞くことができ、大変意義な経験をさせていただきました。

私は、公共交通の役割が重要なことを改めて考えさせられました。また、運動方針を決定するために、全国の代議員が力を合わせ、より組織を強固にすれば必ずや道は拓けるはずであり、そのためにも労働運動の原点に立ち返



私は、公共交通の役割が重要なことを改めて考えさせられました。また、運動方針を決定するために、全国の代議員が力を合わせ、より組織を強固にすれば必ずや道は拓けるはずであり、そのためにも労働運動の原点に立ち返

